

「いろはゆAWARA」オープン!

11月18日
GRAND
OPEN!!



11月18日(土)、にぎわい施設アフレアに「いろはゆAWARA」がオープンしました。木目調の明るい店内には、地元の食材を使った食事やスイーツを食べるスペース、福井県内のお土産物販ブースがあります。

厳選された物販ブース!



物販ブースには、地酒や工芸品、海産物など600種類以上のお土産品を販売しています。また弁当や寿司を販売するほか、温泉まんじゅうや羽二重餅など県内各地のお土産を厳選しています。

福井産づくりのメニュー!



飲食スペースでは、おろしそばや海鮮丼、ソースカツ丼といった、地元グルメを堪能できます。また、コーヒーやあわら市特産の「とみつ金時」を使ったスイーツを販売しています。

こだわりの店内!



店内は、ちょうちん型の照明や温泉をイメージさせるタイル張り壁面などを設けて、あわら温泉らしさを表現しています。内装は、「湯」と「昭和レトロ」「かるた」をテーマに仕上げています。

2024年3月16日 あわらに新幹線がやってくる!

全国宣伝販売促進会議



であわら市をPR!!



11月8日から10日まで福井県産業会館で、北陸新幹線福井県内開業後の令和6年10〜12月に開かれる大型観光キャンペーン「北陸デスティネーションキャンペーン」に向けて、観光素材を売り込む、全国宣伝販売促進会議が開催されました。

8日の全体会議では、北陸3県が、全国の旅行会社やJRグループ、旅行雑誌などのメディア関係者700人以上に、各県の観光素材をプレゼンし、芦原温泉旅館協同組合「女将の会」と「青年部」のメンバーがステージPRのトリを飾りました。

また会場では、北陸3県の自治体がブースを設け、特産品の試食を提供したり、観光名所をパンフレットやポスターでPRしたほか、旅行会社との商談会も行われました。

9日と10日には、エクスカーション(視察旅行)があり、旅行会社の担当者があわら温泉に宿泊し、芦湯や宮谷の石切場などを視察しました。



北陸新幹線福井県内開業に向け、旅の目的地としてあわら市を選んでいただけるよう、さらに観光素材を磨き上げて魅力を高め、情報を発信していきます!



▲あわら市観光協会 Instagram